

人 いきいき

市内で活躍する元気な人、
グループを紹介

(社)3B体操協会
北関西地区
和田山チーム



「ベル」を持って元気にポーズ！

3B体操は、3つのB（ボール、ベル、ベルター）を使って音楽に合わせて仲間同士で楽しむ体操。今年で40年目を迎えるこの体操は、朝来市でも平成9年ごろから広がり始め、現在市内で6人の指導者が活躍しています。

和田山チームは、月に3回程度、体操の出張講習会を開催。就学前の親子が集まる子育て学習センターでは親子のスキンシップを目的に、介護施設では転倒防止などのために体を動かすことの大切さを伝えるなど、年齢に応じた無理の無い体操を指導しています。

指導士の日下部史子さん（東谷区）は「講習会をしていて、体操を体験された方の笑顔を見ると、とてもうれしく思います。これからの動ける間は年齢に関係なく続けたいです」と笑顔を見せました。



講習会の様子

市民投稿

こんなことあったぞー



梁瀬ミニバスケットボールクラブ 近畿大会優勝！！

梁瀬ミニバスケットボールクラブ

第35回近畿ミニバスケットボール交歓大会が、3月5日（土）、6日（日）に京都府立山城総合運動公園太陽ヶ丘体育館で開催され、梁瀬ミニバスケットボールクラブが見事1位リーグで優勝しました。

この大会は、各地区予選を勝ち抜き、府県大会で上位入賞の男女18チームが出場できる大会です。

梁瀬ミニバスケットボールクラブは、兵庫県大会では惜しくも優勝を逃し悔しい思いをしましたが、近畿大会での優勝を目標に、13名の部員が練習に励んできました。今年は、学校統合により梁瀬小学校最後の年でもあり、子ども達にとって、最高の思い出となりました。

子育て支援 リサイクルバザー

いくの地域自治協議会

3月13日、社会福祉協議会生野支所で子育て用品のリサイクルバザーを開催。10時の開場とともにたくさんの方で賑わい、1時間ほどでほとんどの品物がもらわれていきました。

品物は無料ですが、募金箱を置いています。これまで募金は地域自治協議会の活動に当ててきましたが、今年は「東日本大震災」への募金としました。

「誰かに使ってもらえたらうれしい」「本当にもらってもいいのですか、うれしい」など、顔は見えないけど、地域の人々の気持ちが変わるバザーとなるよう、まなび部会がその橋渡し役として活動しています。



秋葉台3区に防災資器材倉庫が完成

秋葉台3区区長 林 美明 さん

阪神・淡路大震災の悲惨な現場で救助活動を経験した私は「自己の生命・身体・財産は自分で守るのが基本である」と再認識すると共に、人の命を近隣住民と救えたことから「地域住民を守るのは地域のかだ」と痛感しました。

このような経験から、一次的に災害に立ち向かうのは、私たち自身であり地域住民の『共助』の精神が大切だと思います。「区民を災害から守りたい」そんな思いから、朝来市の補助を受けて、頑強な防災資器材倉庫を建築することができました。

今後、この倉庫に順次必要な防災資器材を整備する方針ですが、整えた資器材を現場で使用することが無いこと…つまり、災害が発生しないことを願ってやみません。

写真と記事を募集中！！詳しくは秘書課まで。